

## 春日部麗しの杜と野鳥を楽しみ!

### ●春日部地区浦高会、野鳥観察会!

11日(日)午後2時半からは、古利根川沿いにある川久保公園内に植樹した「春日部麗しの杜」を見て、その後、川沿いで「野鳥観察会」を行いました。今回も、埼玉県生態系保護協会春日部支部の輪島 正様と小川宏徳様のお2人にご案内いただきました。



〔春日部麗しの杜、高木植栽部〕



〔春日部麗しの杜、中木植栽部〕



〔木々の成長を確かめる〕



〔成長は樹種で様々です〕

を輝かせてくれています。コブシやサクラの芽吹きを見ながら、今年も青々と葉を広げてくれることを期待して見学を終えました。寄居町風布の「浦高百年の森」も自生するまでに10年がかかっているのので、もう少し木々の成長を辛抱強く待ちましょう。

### ◇ ◇ ◆春日部麗しの杜

「春日部麗しの杜」は、春日部地区浦高会の創立10周年記念事業として2010年(平成22年)10月31日に春日部市川久保公園の一角をお借りしてヤマザクラ、トチノキ、スダジイ、コナラ、クヌギ、エノキ、エゴノキなど地域の植生に合わせてさまざまな木を植栽したところです。その後も、毎年少しずつ植栽し、2013年までの4年間で合計75本の中高木、約100万円分を植栽してきました。

土壌や日当たりなどの関係もあるのですが、木々の成長はまちまちです。それでも半数以上は木々が元気に育ってくれています。今の季節は常緑樹が緑の葉

### ◆野鳥観察会

参加者は6名でしたが、私はここで10回卒のSさんのエスコートに向かったために皆さんと別れて川下に歩きました。こちらで見ることができたのは、マガモ〔写真上、二段目〕でしょうか。

生態系保護協会の皆さんと一緒に川上に異動した皆さんは、たくさんのカモやカワウを見られたそうです。この時期、古利根川で見られるカモは、マガモ、ヒドリガモ、コガモでしょうか。カワウ、シラサギ、セグロサギなども見られますね。川べりにあって芦原が刈り取られてしまったので、小鳥を見ることができませんでした。セキレイ、ルリビタキ、アオゲラ、ムクドリなどですが、以前は見られませんでしたね。

約1時間、4キロ強の野鳥観察会でしたが、皆さんしっかりと歩かれてお疲れのようです。生態系保護協会のお2人と別れて、私たちは賀詞交換会会場の「海鮮割烹・魚元」に向かいました。



〔川下にはカモが少しだけ〕



〔川面で眠るマガモ〕



〔マガモのペア、図鑑より〕



〔ヒドリガモのペア、図鑑より〕



〔コガモのペア、図鑑より〕



〔カワウ、図鑑より〕